

残業代の扱いは ルール化徹底を

金沢でセミナー

残業代の未払いをめぐる労使トラブルについて学ぶセミナーが十三日夜、金沢市の金沢ニューグランドホテル

であり、社会保険労務士が問題を未然に防ぐ手だてを解説した。

金沢市内などの会社



残業代をめぐる労使トラブルを防ぐ手だてを説明する三井さん＝金沢市内で

(佐藤航)

経営者や会社員らでつくる社会奉仕団体「金沢水曜会」が企画。同市の社労士事務所所長を務める三井敏彦さんが、「となりの会社の労使トラブル」と題して講演した。

近年は景気悪化や労働者の意識向上などが相まって残業代の扱いで経営者と社員が対立するケースが増えているという。

三井さんは「ルール化できていないのが最大の欠陥」と指摘。労働時間の管理徹底と就業規則の見直しを、経営者に呼び掛けた。